



あらかわ

社協だより

No.249

令和3年12月1日



ホームページ



フェイスブック

ひらりちゃん
荒川社協キャラクター

区内の地域福祉情報はこちらから▶荒川社協ホームページ <http://www.arakawa-shakyo.or.jp/> E-mail info@arakawa-shakyo.or.jp
発行:社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 〒116-0003 東京都荒川区南千住1-13-20 TEL 03-3802-2794(代) FAX 03-3802-3831

令和3年度 歳末たすけあい・地域福祉募金

“みんなでささえあうあったかい地域づくり”のため、募金にご協力をお願いします

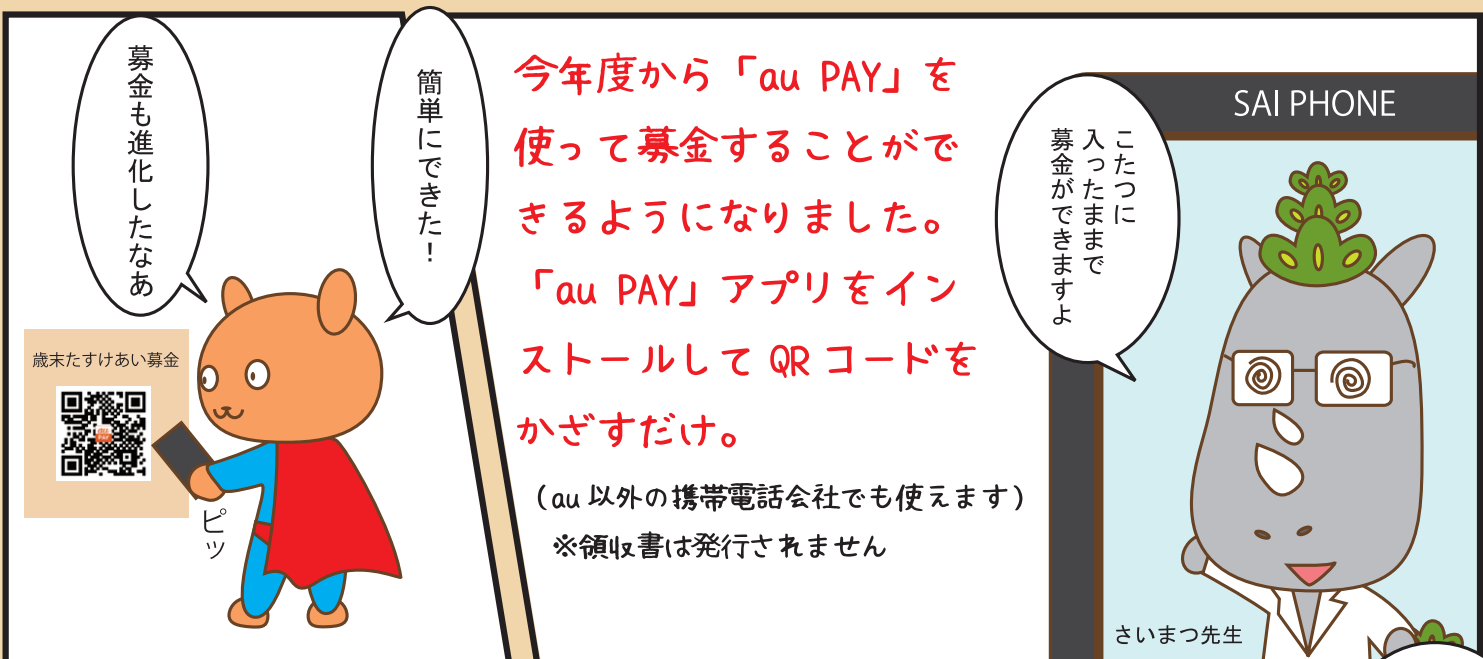
今年も12月1日から31日まで「歳末たすけあい運動（歳末たすけあい・地域福祉募金）」が全国で始まります。この運動で集まった募金は、全額がその地域（荒川区）の福祉事業に活用される地域のための募金です。



第四話

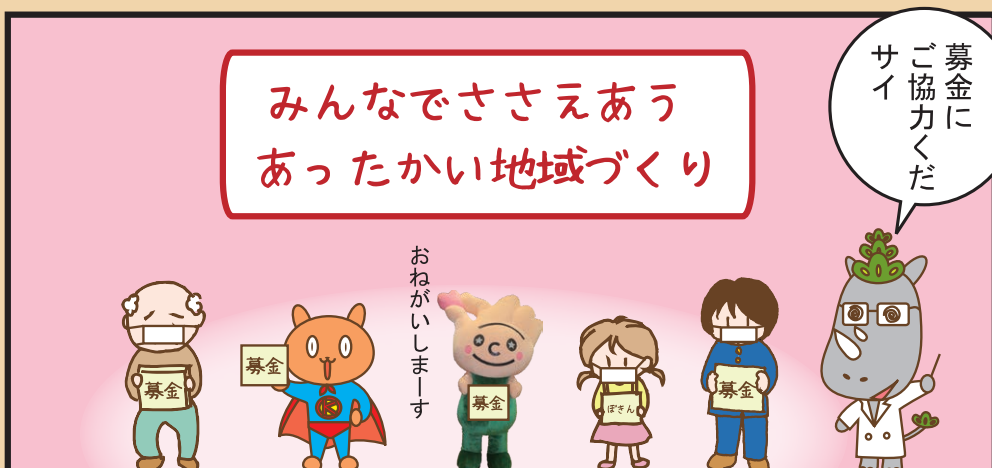
「新しい募金のかたちって?」

の巻



今年度から「au PAY」を使って募金できるようになりました。「au PAY」アプリをインストールしてQRコードをかざすだけ。

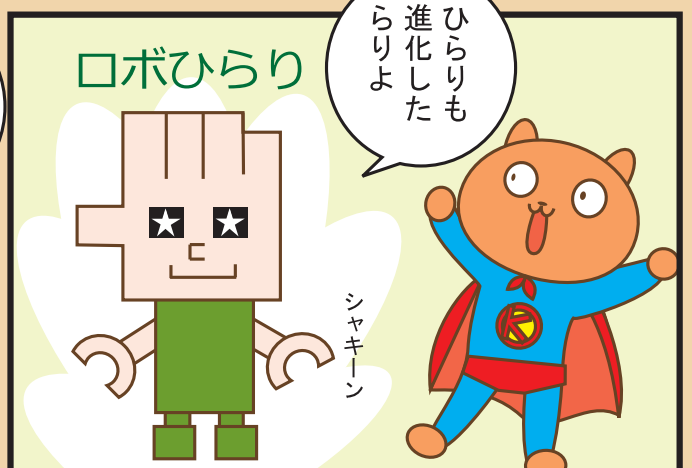
(au以外の携帯電話会社でも使えます)
※領収書は発行されません



みんなでささえあう
あったかい地域づくり

おねがいします

募金にご協力ください



ひらりも進化しましたよ

ロボひらり

シャキーン

[問合せ・募金窓口] 荒川区社会福祉協議会 管理課庶務係 〒116-0003 荒川区南千住1-13-20 (3階) TEL03-3802-2794 / FAX03-3802-3831

※本運動による募金は、所得税、地方税、法人税の控除対象となります。詳細は最寄の税務署、または、共同募金会等へお問合せください。

実施団体：町会・自治会／民生委員・児童委員協議会／母の会／共同募金協力会

主唱者：東京都社会福祉協議会 主催者：東京都共同募金会 協賛：荒川区 実施者：荒川区社会福祉協議会

au PAY アプリをインストールしてご利用ください。詳細は、荒川区社会福祉協議会のホームページをご覧ください。



au PAYで募金ができます！



4面で歳末募金を使った事業をご紹介しますね♪

多様な発想に出会い、新しい自分に出会う場



東京ガレージ [よるのがっこう]

「よるのがっこう」は、10代の子が様々な分野で活躍する大人と出会い、対話や体験を通して自分らしい生き方を発見する場です。学校という枠を越えて可能性を求める子の居場所になっています。代表である、よしおか ゆうみ さんに、お話を伺いました。



10代の可能性について語る代表のよしおかゆうみさん

東京ガレージはユニット名であり、場所の名前でもあります。場所のシンボルとなり、子どもたちの心に残るものを、ということでツリーハウスを最初に作りました。放課後ここで遊ぶため、毎日子どもたちがやってきます。そして、もう少し上の子、中学生から大学生くらいまでの子には、もっと話したり、知識を得たり、自分の刺激になるような場所が必要なのではないかと思い、「よるのがっこう」という集まりを考えました。

「よるのがっこう」では、『対話の食卓』で10代と大人が「夜」という特別な時間帯に集い、毎回、面白いテーマで活動を企画します。また、東京ガレージ主催の、10代～大人を対象とする『ホンモノ体験』とも連動します。10代の子もたちと年の近い荒川区の若手職人やアーティスト、専門家と一緒に本気で挑むワークショップは好評です。今までに、それぞれの専門家とともに、のれんや提灯、製額や江戸木版画、アートや即興劇などを体験しました。



『対話の食卓』の様子

東京ガレージ結成にいたるまで

公立幼稚園で幼児教育の現場に携わり、乳幼児期の環境が人生の土台を作る大切な時期であることがわかりました。また、その子がその子らしく健全に成長し自立していくためには、どのような環境が良いのか研究に取り組みます。

公務員を辞めてから、心理学を学び直し、思春期に特化した心の問題に目を向けました。

いろいろな相談を受けるなかで、子どもの豊かな生活のためには、家庭以外にも安心安全な場所が必要だと気付きます。対話をする場、なにかをみんなで作り出す場、日常とは違う非日常の体験の場があるといいなと思ったのが、東京ガレージ結成のきっかけです。

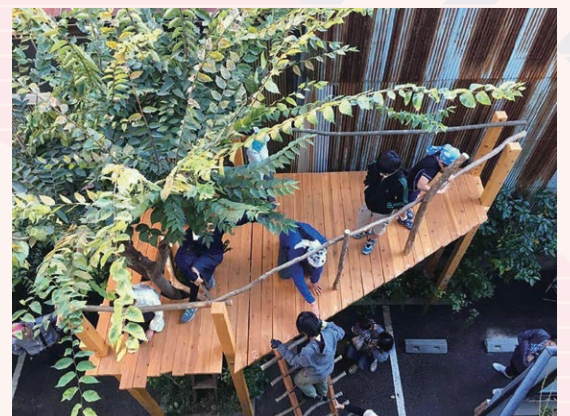
学生・若者・10代の君へ

君の居場所は

ここにあるかもしれ

荒川区には、学生・若者の集いの場がいくつかあり2つを御紹介します。

仲間が欲しいあなた、新しいことを始めたいあなた、いるあなた、そんなあなたに、きっといい出会いがあ



子ども達が集うツリーハウス。合言葉は「ツリハ集合！」

想像したことをカタチに

これからの子どもたちには何かを作り出す・生み出す力が必要です。ものづくりは、そのための入り口になります。失敗してもいい、想像したことをカタチにする。あそびの延長でいい、自由な発想でその子にしかできないことを面白がってあげる。ただの居場所ではなく、その子にとって起点になる発見や刺激の場になればいいなと思ってます。10代の子、10代の家族がいる方、ぜひ一度遊びにきてください。

東京ガレージ「よるのがっこう」

住所: 荒川区東日暮里3-30-9
Mail: tokyogarage3309@gmail.com
電話: 090-4223-7257 (吉岡)

対話の食卓・・・毎月第一土曜日 16時～20時
10代向けワークショップ・・・・不定期開催

Futoukou(不登校)の頭文字とFeeling(寄り添い)のFにちなんだネーミングです。

荒川区不登校支援 えふリズム

「学校に行きたくない」「行きたいけど行けない」「学校が合わない」学校に行かない子ども、ひきこもっている子どもが安心して過ごし「その子らしくいられる」ことを大切にしています。悩みを共有することで「大丈夫」「笑顔」「元気」「安心」につなげる支援をしています。

かたリズム♪(ランチ会)

なかまと美味しいごはんを食べながら語り合う会

【毎月第2水曜日 子ども食堂サザンクロスにて】

つながりズム(交流会)

子どもや家庭をサポートしたい方々や団体との交流会、相談会、学習会、イベントを行います。

【不定期】

フリートークサロン☆Sophia(ソフィア)

学校に行きたがらない小中学生の子を持つ家族の悩みを話して相談できる場所です。

【毎月第1土曜日10:00 荒川社協内にて】

【申込み・問合せ】 荒川区社会福祉協議会 地域ネットワーク課

TEL.03-3802-3338 jigyo@arakawa-syakyo.or.jp

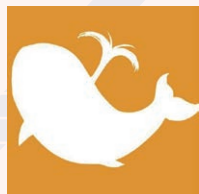


ないよ

ります。そのうちの
た、一人で悩んで
るかもしれません。



地域のネットワークでソーシャルファミリーを作りたい



子ども村 ホッとステーション

子ども村 中高生ホッとステーションは歳末たすけあい・地域福祉募金の地域福祉活動助成金を使用して立ち上がった多世代交流の居場所です。今回は代表大村みさ子さんに、その思いについて伺いました。

立ち上げから現在まで

荒川区が子どもの貧困問題に注目し「学びサポートあらかわ」を始めた時に子どもの学習支援に関わっていたのですが、学習支援の前に、子ども達への生活のサポートが大事だと考えるようになりました。乳幼児のサポートはありますが、中高生は少ないと感じ、中高生にフォーカスを当ててこの活動を始めました。

設立時から多世代の人が関わることで「ソーシャルファミリー（血縁関係はないが家族のような距離感で長期にわたり一緒にいる関係）」になりたいと思いました。

現在では、中高生だけではなく、多世代交流の場である「ユニバーサルステーション」、幼児を対象とした「ふぁみ～る子育て交流サロン」を開設し、多くの子どもや若者が参加できる居場所となっています。

最初は任意団体として発足しましたが、10月から一般社団法人として活動しています。

おかげさまで今は本当に色々な方々が利用してくれていて、毎日がにぎやかです。



バジルの袋詰め作業は多世代が参加しています



地域には若い力が必要と語る大村代表(左)と石浜副代表(右)

広がっていく活動

今、「中高生ホッとステーション」では若い世代のボランティアが沢山支えてくれています。都立大の学生とも連携し、一緒に自宅に訪問して居場所につながるよう支援してくれています。食事の提供もしており、皆との食事は気持ちをほぐしてくれます。今は食事中のおしゃべりは控えています、独りじゃないことで気持ちを温かくしてくれます。

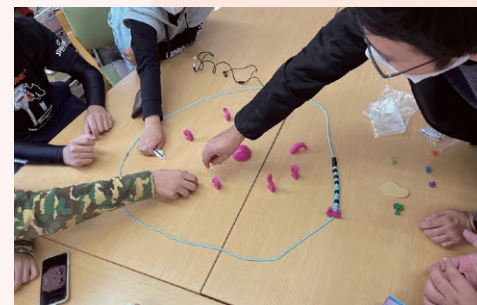
多世代の「ユニバーサルステーション」では子どもも、生きづらさを抱えた大人も、高齢者も一緒になって「バジルの袋詰め作業」をしたり、午後はみんなでおやつを作ったり。色々な世代が入り乱れて過ごしているのがひと昔前の路地裏のよう。子どもが大人にスマホの使い方

を教えたり、お互い様のつながりが生まれています。

「ふぁみ～る」は今年度から始まりました。0歳から3歳までの子どもと保護者を対象にした子育て交流サロンです。ボランティアは皆さんベテラン。子どものお世話は、まさにプロです。ママの話も聞いてくれますよ。

どの活動も、「ソーシャルファミリー」を掲げ、活動しています。不安な時代だからこそ、つながることが大切です。赤ちゃんから

高齢者まで、参加でもボランティアでも気になったらいつでもいらしてください。



勉強が終わった後はボードゲームで楽しむひと時も

一般社団法人 子ども村 ホッとステーション

住所: 荒川区町屋2-21-2 フレスコ町屋201
電話: 03-6240-8571
HP: <https://www.kodomomura-hotstation.com>
Mail: arakawa.kodomomura@gmail.com

ひらいちゃんと いっしょ

荒川区社会福祉協議会の事業をひらいちゃんがレポートします!



今回もいくつりよー

第4回
生活福祉資金貸付事業
ってなあに?

生活福祉資金貸付事業とは…
所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、資金の貸付と相談支援をおこないます。

相談支援を伴う
貸付という
ところが
ポイントですね

在宅福祉サービス係
加藤 係長



貸付の内容は
私立高校や大学の進学費用
出産費用・葬儀費用
やむを得ず転居しなくてはならない
場合の転居費
就職活動中の生活費
土地・建物を担保とした生活費
などなど

いちばん利用が多いのが、進学費用。
ギリギリになって困らないように
進学したい学校の学費を前もって
調べておくとうれしいですよ。

3



お金を借りずに済めば、それに越した
ことはありません。
返済はできるか?
借りずに済む方法は無いのか?
一緒に考えていきましょう!

よく考えよう
お金は大事だよ



らりね

4

★歳末たすけあい・地域福祉基金はこんなことに使われています★



心のバリアフリー教室



小中学生が書いた
年賀状を高齢者の方へ



お見舞い品を
ひとり暮らしの高齢者の方へ



子育て世代、若者、子どもたちへの
ボランティアのきっかけ作り



祝50周年
地域福祉活動助成金を
福祉団体へ

ありがとうらりー



みなさまの募金が
役立てられて
いますねえ



ふれあい粽・活サロン参加者

善意の寄付者一覧

今回、お預かりしましたご寄付には「コロナの影響で困っている母子家庭を応援したい」「高齢者福祉に役立ててほしい」などの想いが込められています。

＜お詫びと訂正＞

令和3年10月15日[社協だよりNo.248]4ページ下段、「善意の寄付者一覧」に誤りがありました。深くお詫び申し上げます。右のとおり訂正させていただきます。

善意の寄付者

[令和3年9月15日～令和3年10月14日] (敬称略)

| 日付 | 寄付者名 | 金額(単位:円) |
|--------|---|----------|
| 9月21日 | iroToriDori -multicolored neighborhood- | 5,000 |
| 9月30日 | ふらっと、フラット折り紙教室 | 1,600 |
| 10月 5日 | 匿名 | 10,000 |
| 10月 8日 | 上田俊子 | 20,000 |
| 10月12日 | 日蓮宗東京都北部社会教化事業協会 | 30,000 |

| | 日付 | 寄付者名 | 金額(単位:円) |
|---|-------|------|----------|
| 正 | 9月13日 | 西峯行雄 | 20,000 |

たんぼぼ募金箱設置店

[令和3年9月15日～令和3年10月14日] (敬称略)

| 日付 | 寄付者名 | 金額(単位:円) |
|-------|------|----------|
| 9月21日 | 小紅楼 | 160 |

物品寄付者

[令和3年9月15日～令和3年10月14日] (敬称略)

| 日付 | 寄付者名 | 寄付物品 |
|-------|-------|------|
| 9月21日 | 二之坪町会 | お菓子 |

子どもが大好き!その想い、地域で活かしてみませんか
令和3年度ファミリー・サポート・センター
協力会員養成講座を開催(教材費1,500円)

この事業は、育児世帯が残業や社会活動等の際に、子どもを一時的に預けたいという、育児世帯の悩みに応え、保育園や学校への送迎や、保護者が帰るまで子どもを預かるなどの育児支援を、地域の相互援助活動(協力会員の活動)として行うものです。

協力会員として活動するためには、保育士等の資格又は養成講座の受講が必要となります。

協力会員が活動を行う際には、1時間当たり720円～の謝礼が支払われます。

協力会員養成講座(3日間)を、受講していただきます。
詳しい内容はお問い合わせ下さい。

第4回 12月15日(水)・16日(木)・17日(金)

第5回 令和4年2月14日(月)・15日(火)・16日(水)

受講申込・問合せ 荒川区ファミリー・サポート・センター
TEL.03-3891-7938 / FAX.03-3891-5290



令和3年11月13日(土)生配信
あらかわどこでも福祉フェスタ
だいたい2時間40分チャンネル

絆は地域を救う



協力団体33団体 延べ動画参加者303名
動画ご視聴・会場へのご来場、
誠にありがとうございました。
再生回数1026回 ※R3.11.22現在

荒川ボランティアセンター
YouTubeチャンネルで
アーカイブ視聴できます!

受験生チャレンジ支援貸付事業

中学3年生、高校3年生またはこれに準じる者(高校
大学等中途退学者、高等学校卒業程度認定試験合格
者、定時制高校4年生、浪人生、編入希望者等)の
塾費用・受験料を支援します。

※申し込みには収入等の要件があります。

申請締切日: 令和4年1月31日(月)

問合せ

荒川区社会福祉協議会 TEL: 03-5615-3440

